

防災宿泊訓練報告

「防災宿泊訓練」

日時：平成28年10月29日(土)の夕方～10月30日(日)の午前中

場所：三国丘高校

参加者：三国丘小学校生 6名、榎小学校生 5名、
三国丘中学校生 3名、三国丘高校生11名 生徒計25名
三国丘高校長・各小中高教員等、三国丘高PTA代表
学習会講師(堺市危機管理室)

内容：災害(震度7の地震を想定)が発生して、電気・ガス・水道等のライフラインが停止したという状況下で、避難所生活を体験する。高校生がリーダーシップを発揮し、困難な状況に対応していく。

◆事前学習



防災倉庫見学

三国丘高校に新しくできた防災倉庫を見学
毛布、救助用の工具、ロープ、折りたたみ担架、
災害用組み立てトイレ、簡易トイレ、発電機、優先
電話、トイレトーパー、生理用品、紙おむつなど
地域の人たちが災害時に必要とする物があると説明をうけた

◆10月29日(土) 1日目

はじめに 小中高合同で5つの班に班分け

校長あいさつ、高校生代表あいさつ

学習会① 本校教員から「南海トラフ地震の話」

途中、緊急地震速報の放送が流れ、身を守る行動、
机の下に避難

班別で活動

○食事作り班

夕食は、カセットコンロで湯を沸かし、アルファ化米
にお湯を注いで白ご飯を作り、レトルトのカレーを
混ぜたカレーご飯



○ランタン作り班

空き缶とろうそくを使ってランタン作り
ろうそくをくっつけるのが大変
夕食はランタンの明かりだけで食べた



○避難所設営班

就寝場所の準備

多目的ホールのまん中にネットと卓球台で男女の区切りをつくり、床にダンボールを敷き、シュラフに入って就寝



学習会②

堺市危機管理室の方から熊本地震の避難所で活動された経験などの話



学習会③

震災や震災後の避難生活を想定してのクロスロード(防災ゲーム)、自分だったらどうするか意見を出し合いまとめて発表



◆10月30日(日) 2日目

朝食

冷え込んで寒い朝
起床後、火もない状態の設定で、水で60分かけて、各自でアルファ化米のご飯作り



ラジオ体操

就寝場所の後片付けの後、皆でラジオ体操

学習会④

「東北大震災」、「阪神大震災」を体験した参加者の話



おわりに

まとめの話し合いと発表の後、校長先生が各校代表者に修了証を手渡す、全員で記念撮影！

